

# ポルトガル月報

2025年11月

(本月報は月末現在の報道などの公開情報を大使館で取りまとめたものです) 在ポルトガル日本国大使館

## 【主要ニュース】

【内政】★国家予算法案の成立

【外交】★COP30首脳会合へのモンテネグロ首相の出席

【経済】★労働組合によるゼネラルストライキ実施の発表

(上記主要ニュースには以下本文にて★が付されている)

## 内政

### ★国家予算法案の成立

11月27日、2026年度予算案の総括審議・採決が行われ、政府の提出案が承認された。承認された同予算案は、今後、レベロ・デ・ソウザ共和国大統領による公布を経て正式な国家予算となる。

採決では、政権与党民主同盟(AD)が賛成票を投じ、社会党(PS)が棄権した。一方で、シェーガ党(CH)、リベラル主導党(IL)及びその他の政党はいずれも反対した。なお、人民共同党(JPP)、人と動物と自然の党(PAN)は一般審議・採決では棄権したが、総括審議・採決では反対票を投じた。

### ●Aximage社による世論調査

11月1日、Aximage社は政党支持に関する世論調査の結果を発表した。与党・民主同盟(AD)が支持率32.4%で首位となった。社会党(PS)は23.8%で2位に返り咲き、シェーガ党(CH)は21.9%で3位に転落した。ただし、PSとCHの差は誤差範囲内であり、実質的には「技術的引き分け」となる。

政党名	支持率
民主同盟(AD) *	32.4%
社会党(PS)	23.8%
シェーガ党(CH)	21.9%
自由党(L)	6.1%
リベラル主導党(IL)	5.9%

統一民主同盟(CDU) **	3.2%
人と自然と動物の党(PAN)	2.0%
左翼連合(BE)	1.3%

\*社会民主党(PSD)と民衆党(CDS-PP)の連合

\*\*共産党(PCP)・緑の党(PV)の連合

### ●インテルカンプス社による2026年大統領選挙に関する世論調査

11月23日、インテルカンプス社は2026年大統領選挙に関する世論調査の結果を発表した。元社会民主党(PSD)党首のメンデス候補が支持率で首位となった。また、元リベラル主導党(IL)党首のコトリーン・フィゲイレード候補が、元社会党(PS)書記長のセグーロ候補を上回り、支持率で4位に浮上した。

調査の誤差範囲は±4.0%であり、上位3候補者の支持率は統計的には同率とみなされる。また、今回の調査対象者のうち、20%は投票態度を未定としていた。

候補者名	支持率
マルケス・メンデス元社会民主党(PSD)党首	25.9%
アンドレ・ヴェントウーラ/シェーガ党(CH)党首	26.8%
エンリケ・ゴウヴェイア・イ・メロ元海軍参謀総長	23.6%
ジョアン・コトリーン・フィゲイレード/元リベラル主導党(IL)党首	6.2%
アントニオ・ジョゼ・セグーロ元社会党(PS)書記長	6.5%

カタリーナ・マルティンス元左翼連合(BE)代表	2.4%
アントニオ・フィリペ元統一民主連合(CDU)議員	1.7%
ジョルジ・ピント自由党議員	3.1%

### ●シェーガ党(CH)党首と社会党(PS)元書記長のTV討論

11月17日、2026年に予定されている大統領選挙への出馬を表明しているシェーガ党(CH)党首のアンドレ・ヴェントウーラ候補と、元社会党(PS)書記長のアントニオ・ジョゼ・セグーロ候補によるテレビ討論が行われた。討論は、価値観の対立と個人攻撃の応酬となった。ヴェントウーラ候補は「移民抑制」や「国民第一」の姿勢を前面に掲げたのに対し、セグーロ候補は移民の社会的統合の重要性を訴えた。

### 外交

#### ★COP30首脳会合へのモンテネグロ首相の出席

ルイス・モンテネグロ首相は、11月6日及び7日、ブラジル・ベレンで開催された国連気候変動枠組み条約第30回締約国会議(COP30)(11月10日~21日)に先立つCOP30首脳会合に出席した。同会合において、ポルトガルは「熱帯林基金(Fundo Florestas Tropicais)」に基金創設国として参加し、100万ユーロの拠出を発表した。これにより、ポルトガルはブラジルに次ぐ第2の出資国となった。

首相はこの決定について、「非常に熱意を持って行ったものであり、人類の未来にとって決定的な貢献である」と強調した。また、「生物多様性、生態系、環境のバランスを守るための行動は、地球上のどこであっても私たちの生活に影響を与える」と述べた。

#### ●レベロ・デ・ソウザ大統領及びモンテネグロ首相のアンゴラ訪問

11月11日、アンゴラは独立50周年記念式典を開催した。ポルトガルからは、マルセロ・レベロ・デ・ソウザ大統領およびパウロ・ランジエル外務大臣のほか、主要政党の関係者が出席した。ポルトガル大統領府の声明によれば、今回の訪問は「ポルトガルとアンゴラの緊密な協力関係と深い友好関係を象徴する重要な機会」と位置づけられている。

また、11月23日、モンテネグロ首相は11月24日から25日にかけて開催される第7回EU-アフリカ首脳会議に先立ち、アンゴラへの公式訪問を開始した。初日には、教育インフラ整備の協力が進むエスコーラ・ンゴラ・キルアンジェ校を視察し、約6,000人の生徒を

受け入れることが可能となる協力事業の進展を確認した。午後には、ポルトガル企業がインフラ整備に大きく関与している「コリンバ新海岸通り(Nova Marginal da Corimba)」プロジェクトを視察した。

### 経済

#### ★労働組合によるゼネラルストライキ実施の発表

11月17日、労働者総連合会(CGTP)のティアゴ・オリヴェイラ書記長は、政府が共和国議会に提出を予定している労働法改正案に反対し、12月11日にゼネラルストライキを実施する事前通告を労働省に提出した。また、もう一つの主要労組である労働者総同盟(UGT)のマリオ・モラオン書記長も、CGTPと連携してゼネストに参加する意向を表明した。

ラマリョ労働・連帯・社会保障大臣は、今回の抗議によって大きな影響を受けるのは、労働者やその家族、子供達、診察を必要とする人々であると指摘した。さらに同大臣は、社会的に重要な分野に影響を及ぼすストライキが行われる場合、労働組合と労働者は最低限のサービスを保障する法的義務を負っているため、その義務が果たされれば大きな問題は生じないと見解を示した。

#### ●Web Summit2025の開催

2025年11月10日から13日にかけて、リスボン市にて「Web Summit 2025」が開催された。同イベントは世界最大級のテクノロジーカンファレンスであり、展示、セミナー、ネットワーキング他を通じて最新の技術動向や新規ビジネスの可能性が共有・議論された。

本年はAIの活用が主要テーマとして大きく取り上げられ、参加者数は過去最多となる約72,000人に達した。また、スタートアップ企業によるピッチ大会ではポルトガル企業が2年連続で優勝を果たしたほか、Microsoft社はサミット期間中にシネス市におけるデータセンターの建設に86億ユーロ投資する計画を発表した。

#### ●FUJIFILMハウス・オブ・フォトグラフィの開所

11月7日、ポルト市にて、FUJIFILMが運営する「ハウス・オブ・フォトグラフィ(House of Photography)」が開店した。約50万ユーロを投じて開設された同施設は、2020年のロンドンでの初出店及び本年11月5日にバルセロナに開設した店舗に続き、欧州で3番目、世界7番目の拠点である。同施設のコンセプトは、映像の世界と創造性に焦点を当てた空間を提供することにあり、プロ・アマを問わ

ず写真愛好家が、FUJIFILMブランドの各種カメラやプリンター、スタジオなどを利用できる。

ポルトが選ばれた理由について、ペドロ・メスキータ／FUJIFILM  
ポルトガル・スペイン支店ゼネラルマネージャーは、「芸術、文化、アイデンティティを呼吸する活気あるダイナミズムを持つ街である」とが決め手だったと述べた。さらに、FUJIFILMグループの支社がポルトに所在しているため、スタッフが近隣にいることが店舗の成功に寄与すると判断したと述べた。

### **●ポルトガル航空(TAP) 民営化における関心表明**

11月22日、政府出資の持株会社パルプブリカ社(国有企業の株式管理や民営化・再編の支援を担う)は、ポルトガル航空(TAP)の民営化に関し、3件の関心表明を受け取ったと発表した。なお、同関心表明の受付は同日16時59分に締め切られた。パルプブリカ社は関心表明を示した企業名を明らかにしていないものの、IAG(British Airways 及び Iberia の親会社)、エールフランス-KLM、ルフトハンザの3社が入札候補として残ったと報じられている。

### **●ポルトガル国立統計院(INE)による四半期経済報告書の発表**

2025年第3四半期のGDPは前年同期比2.4%増となり、第2四半期から0.6ポイント拡大した。物品・サービスの輸入の鈍化と同輸出の増加により、第3四半期における外需のGDP成長率へのマイナス寄与は弱まった。一方、投資の伸びが鈍化したことにより、内需のGDP成長率へのプラス寄与は3.6%となり、第2四半期の4.0%から低下した。

2025年第3四半期のGDPの前期比成長率は0.8%増となり、第2四半期の0.7%増をわずかに上回った。物品・サービスの輸入の増加幅が同輸出の増加幅を上回った結果、第3四半期における純輸出の前期比成長率への寄与はマイナス0.6%となり、第2四半期のマイナス0.3%から悪化した。

(了)